

学校法人京都精華大学 建物の耐震化率について

京都精華大学の耐震化率は100%です（2020年4月1日現在）。

- ① 新築年月日が1981年（昭和56年）6月1日以降の建物（60,881㎡）
- ② 新築年月日が1981年（昭和56年）5月31日以前の建物のうち、耐震診断を実施済みで、耐震性能を有しているあるいは耐震補強済みの建物（5,648㎡）
- ③ 調査対象の建築物の延床面積合計（66,529㎡）

$$\text{耐震化率} : (\text{①} + \text{②}) \div \text{③} = 100\%$$

※「私立学校校舎等実態調査」（日本私立学校振興・共済事業団）に基づき算出しています。

<建築の耐震化率について>

学校施設は「建築物の耐震改修の促進に関する法律」により、所有者に耐震診断及び耐震改修の努力義務が課されるとともに、大学は学校教育法及び同法施行規則により学生の教育研究環境を含めた研究教育活動についての情報を公表することが求められています。

以上